

自然と調和したまちへ

— 環境を守り、育んでいくための2つの計画を策定 —

各計画の期間 令和5（2023）年度～令和12（2030）年度

環境の保全・創造に関する総合的な計画

第4次日立市環境基本計画

第3次計画の期間が令和4年度末で終了するため、本市を取りまく社会情勢の変化を踏まえ、「第4次日立市環境基本計画」を策定しました。

目指す環境の将来像

自然と調和した安全・安心の環境都市日立
～循環型社会の形成と、安全で安心して暮らせるまち～

環境目標と主な取組

目指す環境の将来像を実現するため、5つの環境目標を定めました。本計画では、それぞれの目標ごとに、市の取組や市民・事業者の皆さまにご協力をお願いしたい取組を掲載しています。



みんなで取り組もう！

1 脱炭素社会の実現と 気候変動に適応するまち

例えばこんなこと

- 家電製品を買い替える際は、省エネラベルがあるものを選びましょう。
- 事業者は従業員の熱中症予防対策を講じ、健康リスクに備えましょう。



2 豊かな自然を 未来につなぐまち

例えばこんなこと

- 動植物をむやみに捕獲・採取したり、傷つけないようにしましょう。
- 森林や里山整備、環境保全活動に積極的に参加しましょう。



3 健やかで 快適に暮らせるまち

例えばこんなこと

- 家庭のごみや剪定枝などは、燃えるごみとして適正に処理しましょう。
- 工場や事業所などは騒音・振動の抑制に努めましょう。



4 資源を有効活用する 循環型のまち

例えばこんなこと

- マイバックを持参するなど、レジ袋の利用を控えましょう。
- メニューや調理方法の工夫により、生ごみ減量化に努めましょう。



5 持続可能な 環境活動が広がるまち

例えばこんなこと

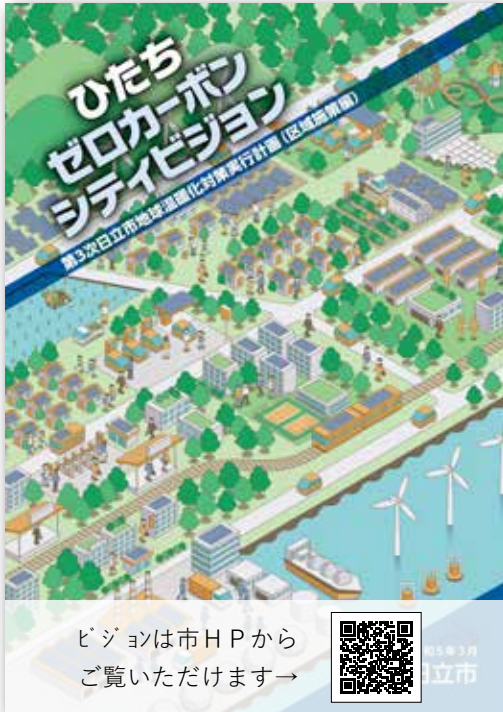
- 環境に関するイベントや研修会などに積極的に参加しましょう。
- 事業者はボランティアなどへの従業員の参加を奨励しましょう。



「できることから始めてみる」その一歩が大切です。豊かな自然環境を未来に引き継ぐため、一緒に取り組んでいきましょう！

問合せ 環境都市推進課 ☎ 内線 746 FAX 21-5016

環境都市推進課
所 拓芽 主事



ビジョンは市HPから
ご覧いただけます→



ゼロカーボンシティを目指すための計画

ひたちゼロカーボンシティビジョン

市民、事業者、大学、行政が一丸となって地球温暖化防止に取り組むため、「ひたちゼロカーボンシティビジョン」を策定しました。

長期目標

市全体の二酸化炭素排出量

2050年 **実質ゼロ**

中期目標

市全体の二酸化炭素排出量

2030年度 **46%削減**
(2013年度比)

基本方針と主な取組

ゼロカーボンを達成するためには、市民、事業者、大学、行政それぞれが**CO₂自体をへらす**ことと、**CO₂を出さない工夫をふやす**ことが大切です。本ビジョンでは、「へらす」と「ふやす」に注目した取組を掲載しています。

みんなで取り組もう！

CO₂を
へらす

例えは
こんなこと

- ライフスタイルを朝型に変えて、夜の電力消費を抑えましょう。
- 無理のない範囲で節電・節水をしましょう。
- 公共交通機関などを積極的に利用しましょう。
- 食品ロスをへらしたり、4R*に取り組み、ごみの発生をへらしましょう。

工夫を
ふやす

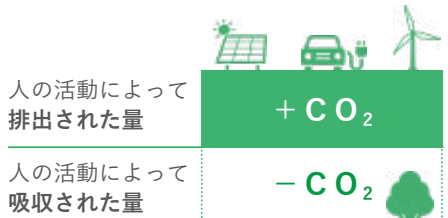
例えは
こんなこと

- 太陽光発電などを導入して、エネルギーの自給自足を目指しましょう。
- ごみを適正に分別し、資源の循環を推進しましょう。

ゼロカーボンの考え方

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスについて、燃料の使用など「人の活動によって排出された量」から、植林、森林管理など「人の活動によって吸収された量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにするという考え方です。

*同じ意味の言葉として「カーボンニュートラル」「脱炭素」があります。



市ではこんなことに取り組みます

- 家庭や中小企業向けの新たな支援制度の創設など
(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス『ZEH』への補助、中小企業向けの脱炭素設備導入への補助など)
- 公共施設への計画的な再生可能エネルギーの導入
- 公用車の電気自動車化の推進

問合せ

ゼロカーボン推進担当 ☎ 内線 845 FAX 21-5016

*4R=①リフューズ(ごみとなるものを買わない、もらわない)、②リデュース(ものを大切に使い、ごみを減らす)、③リユース(まだ使えるものをくり返し使う)、④リサイクル(ごみを再び資源として利用する)の4つの取組

ゼロカーボンを実現するためには、社会の一員である私たち一人ひとりの行動が大切です。できることから始めていきましょう。

ゼロカーボン推進担当
桂木 真之介 主事